

事務事業実績測定調査

10101030023	道路施設等維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができています	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名	道路施設維持管理事業	
総合計画体系②	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1.災害に対する備えができています	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名	橋梁の修繕・耐震化事業	

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	社会資本整備重点計画法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	道路を安全・安心に交通できることで、人の交流や、物流が円滑に進んでいる。				
事業概要	<p>パトロール・道路利用者からの補修依頼による補修箇所や自治会等からの要望による補修箇所の把握及び工事 橋梁長寿命化修繕業務 街路樹等の除草清掃委託作業市内の駅前(枚方市駅前、枚方公園・御殿山・牧野・楠葉・津田・長尾)駅前広場等の 清掃を委託事業 約3,200基ある道路照明の維持修繕業務 市駅前・新町地区・岡本町・牧野駅前東口に設置のエレベーター及び長尾駅に設置のエレベーター・エスカレーター 施設の法定点検や監視業務等</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	要望に対する対応率 【算出式:】対応完了数/受付伝票					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	93.8					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	23.29	23.52	21.93
正職員数	20.09	20.72	18.25
非正規職員数(計)	3.20	2.80	3.68
再任用職員数	2.50	1.80	2.72
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.70	1.00	0.96
■人件費総額(千円)	170,655	175,428	162,243
正職員人件費(換算額)	158,189	164,745	146,310
非正規職員人件費(計)	12,466	10,683	15,933
再任用職員人件費(換算額)	11,110	8,860	13,867
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	1,356	1,823	2,066
■直接経費(千円)	581,898	705,902	551,097
■事務事業の総計(千円)	752,553	881,330	713,340
国庫支出金	41,797	117,100	37,700
府支出金	0	0	0
市債	0	23,500	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	366,411
一般財源	710,756	740,730	309,229

4. 実績測定

	実績／目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>年々増加傾向であった市民・自治会・関係機関からの要望は、予防保全のためのパトロールを強化する事などの効果 が上がり、ほぼ想定通りの件数となっている。要望内容は多種・多様化しているが、早期に補修を行うために直営作業 にて随時対応を行った。道路補修等については、迅速な対応により安全で快適な道路環境の維持が図れた。委託業 務については、当初計画分は概ね実施することができた。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>道路施設の維持管理については、委託業務の拡大に努め、直営業務は施設の維持管理に関する技術や経験の蓄積 と継承を図る体制を検討する。道路施設破損等の予防保全については、日常の施設管理のほか、月一・道路パトロー ル強化日を設け実施するとともに水道検針員・関係機関にも破損箇所の早期発見のため、より一層の協力を依頼す る。</p>	

事務事業実績測定調査

10101030024	準用河川等維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	社会資本整備重点計画法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	防災力が向上し、被害の発生、避難経路の確保ができる、安心、安全につながる。				
事業概要	<p>準用河川を主として、維持管理のために除草および清掃作業を行うとともに、補修工事等を行うもの</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準用河川等の除草委託 ・準用河川等の清掃委託 ・準用河川の補修工事 ・急傾斜等の除草委託 ・一般河川の維持管理(分任分) ・その他直営による保全活動 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	73.91					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.79	4.94	2.52
正職員数	2.15	4.40	2.10
非正規職員数(計)	0.64	0.54	0.42
再任用職員数	0.50	0.40	0.28
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.14	0.14	0.14
■人件費総額(千円)	19,422	37,208	18,565
正職員人件費(換算額)	16,929	34,984	16,836
非正規職員人件費(計)	2,493	2,224	1,729
再任用職員人件費(換算額)	2,222	1,969	1,427
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	271	255	302
■直接経費(千円)	124,929	90,858	52,923
■事務事業の総計(千円)	144,351	128,066	71,488
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	8,200	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	3,436
一般財源	144,351	119,866	68,052

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	準用河川(穂谷川・八田川・車谷川・宗谷川・野々田川)については、河川パトロールを実施し、不具合のある箇所について補修工事及び河川除草委託等を実施した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	河川パトロール結果を基に適宜補修工事及び河川除草委託等を進めていく。	

事務事業実績測定調査

10101030028	舗装長寿命計画事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2018 (H30) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	ライフサイクルを見据えた管理が確立されることにより、市民負担が軽減、平準化されると共に、道路を安全・安心に通ることができることで、人の交流や、物流が円滑に進んでいる。				
事業概要	<p>道路の大規模修繕、改築までのライフサイクルを延長し、コストの平準化を図るため、平成30年度に策定した舗装長寿命化修繕計画に基づき、5年毎に路面性状調査を実施し、舗装の損傷状況に応じた工法により予防保全型の修繕を行う。</p> <p>【対象路線】:都市計画道路、主要道路リフレッシュ整備事業路線 【修繕予定 延長】:L=37,004m(都市計画道路:9,049m、主要道路リフレッシュ整備事業路線:27,955m)</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	計画予定延長のうち、補修延長の割合 【補修延長/計画予定延長】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1500/37004	2500/37004	3500/37004		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.76	0.80
正職員数	0.00	0.71	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.05	0.00
再任用職員数	0.00	0.05	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	5,891	6,414
正職員人件費(換算額)	0	5,645	6,414
非正規職員人件費(計)	0	246	0
再任用職員人件費(換算額)	0	246	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	7,518	4,620
■事務事業の総計(千円)	0	13,409	11,034
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	13,409	11,034

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装長寿命化修繕計画に基づき、設計委託を実施。 ・修繕工事については、スケジュールの関係で予算を次年度に繰越しましたため、R1年度の実績はなし。 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装長寿命化修繕計画を策定することで、ライフサイクルコストの逡減や予算の平準化を図ることが見込まれるが、定常的な財政負担は継続していく。 ・舗装長寿命化修繕計画に基づき今後修繕工事を実施していく。 	

事務事業実績測定調書

10104010003	主要道路リフレッシュ整備事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	12.交通渋滞の緩和や安全な交通環境を確保するため、市内の幹線道路の整備や京阪本線連続立体交差事業を進めるとともに、生活道路の改善を図ります。	
	実行計画事業名	主要道路修繕事業	
総合計画体系②	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名	主要道路修繕事業	

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2005 (H17) 年度		～		
根拠法令等	社会資本整備重点計画法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	道路を安全・安心に通行できることで、人の交流や、物流が円滑に進み、事故も減っている状態。				
事業概要	開通時からの利用状況の変化に舗装構造が合わなくなった主要幹線道路の12路線に対して、地盤等の調査結果を基に、現在の利用状況にあった舗装構成に改築及び更新(リフレッシュ整備)を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	振動騒音の数値レベル 【修繕前の振動騒音の数値-修繕後の振動騒音の数値】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	dB
目標(予測)	—	-3	-3	-3		
実績	-2					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.44	1.66	1.75
正職員数	3.44	1.41	1.75
非正規職員数(計)	0.00	0.25	0.00
再任用職員数	0.00	0.25	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	27,087	12,442	14,030
正職員人件費(換算額)	27,087	11,211	14,030
非正規職員人件費(計)	0	1,231	0
再任用職員人件費(換算額)	0	1,231	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	83,560	72,344	186,353
■事務事業の総計(千円)	110,647	84,786	200,383
国庫支出金	17,131	40,500	72,881
府支出金	0	0	0
市債	0	35,800	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	4,000
一般財源	93,516	8,486	123,502

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	主要道路リフレッシュ整備事業において、枚方藤阪線 L=218mの整備工事を実施した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き、補助金を有効活用し計画的な整備工事及び効率的な維持管理を進めていく。	

事務事業実績測定調査

10523010005	里山保全事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5. 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	23. 豊かな自然環境を大切にするまち	
	取り組みの方向	82. 里山などの豊かな自然空間を保全・継承していくため、自然と親しみ、自然の大切さを発信するとともに、森林ボランティア育成などに取り組みます。	
	実行計画事業名	森林ボランティア育成事業	
総合計画体系②	基本目標	5. 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	23. 豊かな自然環境を大切にするまち	
	取り組みの方向	82. 里山などの豊かな自然空間を保全・継承していくため、自然と親しみ、自然の大切さを発信するとともに、森林ボランティア育成などに取り組みます。	
	実行計画事業名	里山保全推進事業	

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2001 (H13) 年度		～		
根拠法令等	枚方市里山保全活動補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	多様な主体が連携して、東部地域の里山の将来ビジョンを共有し、保全活動や活用に取り組むことで、市民全体が里山のみどりの効果を楽しんでいる				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・森林ボランティア育成事業の実施 ・里山保全団体の支援及び意見交換会の実施 ・森づくり委員会(地権者、市民、市民団体、行政等で構成している組織であり、津田地区・穂谷地区において設置)の開催 ・大阪府森林整備関係事業の調整 ・イベント等による里山保全の普及啓発活動 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	東部地域の里山に触れ合う機会があることで、心身ともに健康になり安らぎを感じている市民の割合 【算出式: 東部地域の里山に触れ合う機会があることで、心身ともに健康になり安らぎを感じていると答えた回答数/市民向けアンケートの回答者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		
目標(予測)	—	30	31	32	単位	%
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.32	1.32	1.81
正職員数	0.85	1.20	1.70
非正規職員数(計)	0.47	0.12	0.11
再任用職員数	0.40	0.05	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.07	0.07	0.11
■人件費総額(千円)	8,601	9,787	13,866
正職員人件費(換算額)	6,693	9,541	13,629
非正規職員人件費(計)	1,908	246	237
再任用職員人件費(換算額)	1,778	246	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	130	0	237
■直接経費(千円)	109	7,790	4,329
■事務事業の総計(千円)	8,710	17,577	18,195
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	37	34	55
その他	0	1,283	3,816
一般財源	8,673	16,260	14,324

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・森林ボランティア育成事業として、里山楽校6回、森林スペシャリスト11回、単発講座1回の実施。 ・里山保全団体の6団体に補助金の交付、また意見交換会2回の実施。 ・森づくり委員会(地権者、市民。市民団体、行政等で構成している組織で、津田地区・穂谷地区において設置)各2回の開催。 ・大阪府森林整備関係事業の調整を大阪府や地権者及び団体と調整。 ・イベント等による3回の里山保全の普及啓発活動の実施 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方策	市民全体が里山のみどりの効果を楽しんでいると感じてもらうため、多様な主体が連携して、東部地域の里山の将来ビジョンを共有し、ボランティア育成事業や里山保全普及啓発活動や活用に取り組む。	

事務事業実績測定調書

10524010005	官民連携公園施設管理運営事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名	行政改革推進事業	

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	都市公園法、地方自治法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公園の持つ機能を活かし、市民や事業者、行政が協働で公園を利活用することで新たな魅力化を図り、市民相互の交流の場が創造される。				
事業概要	<p>民間事業者公園施設の指定管理運営を委託することで、市民(団体)の利用手続きについて簡素化を図ると共に、魅力的で集客効果のあるイベントを開催させるとことで、利用頻度・満足度を向上させる。 なお、施設の指定管理の方法については、公園の施設種別、目指す利用状況等に合わせて委託する。</p> <p>【指定管理の種類】 都市公園有料施設(王仁公園、中の池公園、香里ヶ丘中央公園の運動施設) 鏡伝池緑地(市民の森) 香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場(令和2年度指定管理開始) ※香里ヶ丘中央公園の有料化可能な施設(駐車場含む)については、平成30年度から再整備を実施中</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者アンケートによる満足度 【算出式:】満足と回答した人数/アンケートに回答した人数×100					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	70	75	75		
実績	69.70					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.11	2.72	6.84
正職員数	1.61	1.33	3.12
非正規職員数(計)	1.50	1.39	3.72
再任用職員数	0.50	0.39	2.72
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.00	1.00	1.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	18,495	16,178	38,880
正職員人件費(換算額)	12,677	10,575	25,013
非正規職員人件費(計)	5,818	5,603	13,867
再任用職員人件費(換算額)	2,222	1,920	13,867
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	3,596	3,683	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	175,891	184,421	137,598
■事務事業の総計(千円)	194,386	200,599	176,478
国庫支出金	0	2,000	8,700
府支出金	0	0	0
市債	0	1,800	0
受益者負担	44,608	47,069	0
その他	0	0	0
一般財源	149,778	149,730	167,778

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>【都市公園有料施設】 令和元年度より駐車場の有料化と利用料金制の導入にて指定管理運営を開始し、駐車場の適正管理と様々な自主事業(ウォーキング&ワンポイント講座、星空観察教室など)により施設の利用促進に取り組んだ。</p> <p>【市民の森】 ・花菖蒲、スイレン、日本さくら草の育成管理 新品種の導入も含め日常的にきめ細かな観察、管理を行った。 ・みどりの相談所では、専門知識、技術を活かした相談業務を行い市民にみどりの相談の場としての活用していただいた。 ・日本さくら草展示、春の山野草、エビネ展等、計14回の展示会の開催するとともに、従来の展示会に加え新たに季節に見合った展示会を開催した。展示室での展示会だけでなく、こいのぼり展示等園内で展示を行い、より多くの市民に楽しんでいただけるように取り組んだ。 ・広報活動の充実 ホームページの充実、随時更新を行い、広報紙「市民の森だより」を年4回発行し、市の施設、駅や他のみどりの相談所への情報提供として配布を行った。</p> <p>【香里ヶ丘中央公園】 ・図書館とつながるみどりの広場の整備工事を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>・王仁公園プールについては施設が老朽化しており、別途、プールの存廃を含めて公園のあり方検討を進めていく。 ・香里ヶ丘中央公園は、図書館とみどりの広場とを機能連携させ、指定管理運営のなかで自主事業の促進に取り組む。</p>	

事務事業実績測定調査

10524010006	公園・緑地開発指導事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名	公園整備事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	1998 (H10) 年度		～		
根拠法令等	枚方市開発事業等の手続等に関する条例、大阪府自然環境保全条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発地内や建築敷地内に公園や緑地の整備を指導することにより、まち全体が自然と共生し、美しい環境を守り育てる ・市民全体がみどりの効果を楽しむことができる 				
事業概要	<p>公園、緑地開発指導等事務として、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①開発事前及び本協議等で開発面積等により公園・緑地の整備を指導 ②開発指導物件の中間・完了検査 ③帰属公園・緑地の検査 ④建築事前協議で緑化等指導 ⑤府条例に基づく建築物緑化の指導・届出受理等事務処理を行う。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	指導により整備が完了した公園・緑地の件数(累計)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	20	40	60		
実績	44					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.08	2.08	1.06
正職員数	0.11	1.11	0.68
非正規職員数(計)	1.97	0.97	0.38
再任用職員数	1.90	0.90	0.38
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.07	0.07	0.00
■人件費総額(千円)	9,440	13,384	7,389
正職員人件費(換算額)	866	8,826	5,452
非正規職員人件費(計)	8,574	4,558	1,937
再任用職員人件費(換算額)	8,444	4,430	1,937
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	130	128	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	9,440	13,384	7,389
国庫支出金	0	0	0
府支出金	1,114	1,265	1,229
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	5
一般財源	8,326	12,119	6,155

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・帰属された公園:4件 ・整備された自主管理緑地:40件 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	開発事業などの申請時には、公園や緑地の整備指導を各条例に基づき実施する。	

事務事業実績測定調書

10524010008	星ヶ丘公園整備事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名	公園整備事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2010 (H22) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民の憩いの場所を提供すると共に、市街地に残された自然林を保全していくことで、人の交流や、子供達の交流が円滑に進む。				
事業概要	都市計画公園である星ヶ丘公園を整備していく。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	公園用地の取得					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	㎡
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.68	0.68	0.76
正職員数	0.68	0.66	0.76
非正規職員数(計)	0.00	0.02	0.00
再任用職員数	0.00	0.02	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,354	5,346	6,093
正職員人件費(換算額)	5,354	5,248	6,093
非正規職員人件費(計)	0	98	0
再任用職員人件費(換算額)	0	98	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	206,000	226,124	35,583
■事務事業の総計(千円)	211,354	231,470	41,676
国庫支出金	19,000	19,000	13,120
府支出金	0	0	0
市債	0	34,200	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	192,354	178,270	28,556

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>星ヶ丘公園の整備については、平成22年度から公園南側の自然林部分の用地取得を開始し、平成24年度に第1工区を、平成27年度は第2工区の整備を行い、散策路を一部開放した。平成29年度は用地取得を行った。また、平成30年度及び令和元年度に第3工区の整備を行い、散策路及び管理用通路を全面開放した。</p>	
今後の方向性	休止・終了	
具体的な 今後の取組方策	財政状況や優先順位の関係から未買収用地の取得が出来ないため、事業を休止する。	

事務事業実績測定調書

10524010009	都市公園等維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名	公園整備事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2004(H16)年度		～		
根拠法令等	都市公園法、枚方市都市公園条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公園を安全・安心に利用できることで、人の交流や、子供達の交流が円滑に進む。				
事業概要	公園緑地等725箇所、樹木管理全般及び除草や施設の補修改良工事の実施、施設遊具の点検及び塗装や修繕等の維持管理を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	98.86					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	27.45	27.36	22.96
正職員数	23.64	24.04	21.32
非正規職員数(計)	3.81	3.32	1.64
再任用職員数	3.10	2.22	1.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.71	1.10	0.64
■人件費総額(千円)	201,550	204,075	177,398
正職員人件費(換算額)	186,141	191,142	170,922
非正規職員人件費(計)	15,409	12,933	6,476
再任用職員人件費(換算額)	13,776	10,927	5,098
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	1,633	2,006	1,378
■直接経費(千円)	534,681	722,894	452,011
■事務事業の総計(千円)	736,231	926,969	629,409
国庫支出金	10,000	1,285	0
府支出金	226	226	231
市債	0	0	0
受益者負担	12,208	3,010	0
その他	0	400	11,411
一般財源	713,797	922,048	617,767

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等を健全に維持管理し、安心して利用できる市民の憩いの場を提供するとともに良好な景観・環境を創出するため、公園利用者や周辺住民からの多種多様な要望等公園利用状況の実態を踏まえ、令和元年度は2,080件に対応した。また、施設及び樹木の日常点検や年2回の定期点検を行ない、公園利用者の安心・安全に努めた。 ・市内の都市公園及び緑地の草刈や剪定などの委託業務を発注し、適正な維持管理に努めた。 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、都市公園等の維持管理を適正に実施していく。	

事務事業実績測定調査

10524010011	保存樹木・保存樹林補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	枚方市補助金等交付規則、枚方市保存樹等管理補助金交付要綱、保存樹等管理補助金交付要領				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保存樹木・樹林が適正に管理されることで市民全体が豊かな緑を感じ、みどりの効果を楽しむことができる				
事業概要	<p>以下の要件に該当する市が指定した保存樹木・樹林に対して、維持管理経費として補助金を交付する。 (都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律施行令及び枚方市保存樹等管理補助金交付要綱で規定)</p> <p>【保存樹木】 補助金・・・1万円/年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.5メートルの高さにおける幹の周囲が1.5メートル以上であること ・高さが15メートル以上であるもの ・株立ちした樹木で高さが3m以上であるもの ・推定100年以上生育し、由緒あるもの <p>【保存樹林】 補助金・・・面積規模による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね500平方メートル以上であるもの ・500平方メートル以下であっても由緒ある樹木の集団であるもの 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市民が、まちなかのみどりの効果を楽しんでいると感じている割合 【算出式まちなかの緑を感じていると回答した人数:/みどりに関する催しの来場者や講座の出席者へのアンケートの回答者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	30	31	32		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.75	0.75	0.50
正職員数	0.35	0.35	0.30
非正規職員数(計)	0.40	0.40	0.20
再任用職員数	0.40	0.40	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,534	4,752	3,425
正職員人件費(換算額)	2,756	2,783	2,405
非正規職員人件費(計)	1,778	1,969	1,020
再任用職員人件費(換算額)	1,778	1,969	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	910	950	3,295
■事務事業の総計(千円)	5,444	5,702	6,720
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,444	5,702	6,720

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績／目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹林・樹木の申請件数9件 ・保存樹林の健全な維持管理に向けた実態調査の実施 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も市民が豊かな緑を感じ、みどりの効果を楽しむため、保存樹林・樹木の健全な維持管理を各所有者に求めていく。	

事務事業実績測定調書

10524010012	菊花展開催及び菊づくり普及啓発事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5. 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24. まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84. 市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2013 (H25) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民・市民団体が主体となり菊づくりを継承するとともに、行政と連携を図りながら枚方の菊文化を広く市内外にPRできている				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・菊花展の開催 ・菊づくり連続講座の開催 ・小菊栽培講習会の開催 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	菊と触れ合う機会が増えたと感じる市民の割合 【算出式: 菊に触れ合えると感じていると回答した人数: / 菊花展の来場者や菊の講座の出席者へのアンケートの回答者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	30	31	32		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.73	0.76	0.80
正職員数	0.56	0.51	0.70
非正規職員数(計)	0.17	0.25	0.10
再任用職員数	0.10	0.15	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.07	0.10	0.10
■人件費総額(千円)	4,983	4,975	5,828
正職員人件費(換算額)	4,409	4,055	5,612
非正規職員人件費(計)	574	920	216
再任用職員人件費(換算額)	444	738	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	130	182	216
■直接経費(千円)	6,944	6,732	6,950
■事務事業の総計(千円)	11,927	11,707	12,778
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	11,927	11,707	12,778

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・菊花展は10月24日～11月11日に開催し来場者は30,000人 ・菊づくり連続講座は実行委員会が実施しており、連続講座として24回の88人の参加で実施 ・小菊栽培講習会の一般向け連続講座(5回)に21人の参加があり、アダプト向け連続講座(14回)には27人の参加で実施 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	菊づくりの継承とともに、菊文化を広めるため、継続実施	

事務事業実績測定調査

10524010015	緑化推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名	緑化推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2013 (H25) 年度		～		
根拠法令等	決裁、要綱(枚方市花と緑のまちづくり事業補助金交付要綱・枚方市苗木等配付事業実施要綱)				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民や事業者が主体となり積極的かつ効果的に緑化活動を展開できており、市民全体がみどりの効果を楽しんでいる				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化フェスティバル(みどりの月間事業) ・花と緑のまちづくり事業 ・花いっぱい健康づくりプロジェクト ・花いっぱい運動 ・新生児誕生記念苗木配付事業 ・緑化樹木配付事業 ・みどりに関する講習会の実施 【R2～R5】 ・(拡充)緑化活動団体支援事業の実施 ・(拡充)花と緑の園芸楽校の実施				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	普段の生活の中でみどりと触れ合うことで心身が健康になり安らぎを感じている市民の割合 【算出式: 普段の生活の中でみどりと触れ合うことで心身が健康になり安らぎを感じていると答えた回答数/市民向けアンケートの回答者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	48	48.5	49		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	10.55	10.56	3.03
正職員数	4.71	4.51	2.30
非正規職員数(計)	5.84	6.05	0.73
再任用職員数	0.70	0.75	0.50
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	5.00	5.00	0.00
臨時職員数	0.14	0.30	0.23
■人件費総額(千円)	40,503	40,143	21,483
正職員人件費(換算額)	37,087	35,859	18,439
非正規職員人件費(計)	3,416	4,284	3,044
再任用職員人件費(換算額)	3,111	3,692	2,549
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	45	45	0
臨時職員人件費(実額)	260	547	495
■直接経費(千円)	9,260	8,932	14,995
■事務事業の総計(千円)	49,763	49,075	36,478
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	2,862	350	8,151
一般財源	46,901	48,725	28,327

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化フェスティバル(みどりの月間事業)は5/11・12に開催し4000人の来場者数 ・花と緑のまちづくり事業は花と緑の拠点づくり事業1件、施設緑化事業2件の実施 ・花いっぱい健康づくりプロジェクト福祉施設3か所で実施 ・花いっぱい運動は小学校29校、中学校5校、幼稚園6園、保育所11所に花苗、球根、資材を9月3月に配布 ・新生児誕生記念苗木配付事業は6月401本、11月312本を配布 ・緑化樹木配付事業の申請件数は1件 ・みどりに関する講習会として、花しょうぶ株分け講習会を6/21に2回行い48人の参加、園芸講座みどりの講習会は11/8に参加人数77人で実施 	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方策	市民全体がみどりの効果を楽しんでいると感じてもらうために、市民や事業者が主体となり積極的かつ効果的な緑化活動の推進を図る、緑化活動団体支援事業などを実施する。	

事務事業実績測定調査

10524010019	プレーパーク推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名	プレーパーク推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2018 (H30) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子どもが自らの創造や工夫により自由に遊べる場所が身近にあり、世代間の交流につながっている。				
事業概要	<p>子育て環境の充実と地域の活性化を図るため、子どもたちが創造や工夫により自ら遊び場を作る「子どもの冒険遊び場」として、まちなかにある斜面林という立地条件を活かし、香里ヶ丘地区の桑ヶ谷の緑地において市民活動団体と協働してプレーパーク事業を行うもの。</p> <p>(活動団体) ひらかたプレーパーク実行委員会 (活動場所) 桑ヶ谷公園隣接緑地 (約1.3ヘクタール)</p> <p>(活動内容) プレーパークの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回につき2～3時間、1回/月、年に12回程度の開催 ・木材を利用したブランコや竹細工、ツリーテラスづくりなどを実施 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者アンケートによる満足度 【算出式:】満足と回答した人数/アンケートに回答した人数×100					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	60	65	70		
実績	67.4					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.50	1.10
正職員数	0.00	0.30	0.90
非正規職員数(計)	0.00	0.20	0.20
再任用職員数	0.00	0.20	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	3,369	8,235
正職員人件費(換算額)	0	2,385	7,215
非正規職員人件費(計)	0	984	1,020
再任用職員人件費(換算額)	0	984	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	12,752
■事務事業の総計(千円)	0	3,369	20,987
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	3,369	20,987

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>4月から市がプレーパークを市民活動団体に委託し月に1回の頻度で本格実施した。広報ひらかたなどのPR効果もあり、参加者が大幅に増加した。</p> <p>【開催内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～1月は毎月の第4土曜日に開催 ・竹のクラフト、ハンモック、秘密基地づくり、焼き芋、竹人形、スタードーム、森遊びなどを実施 ・2月、3月はコロナ影響のため中止 <p>【参加者数】</p> <p>こども:年間537人 1回あたり平均54人 大人:年間372人 1回あたり平均37人</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>プレーパークの活動は、緑地の保全利活用、子どもの発育や多世代間の交流による地域の活性化に効果的であり、1回あたりの参加者数もPRによって今後は増加する可能性が高いため、引き続き、実績のある市民活動団体にプレーパークを委託する。(団体が継続して活動できるよう、市は市民活動活性化支援センターと組織体制についてサポートする。)</p>	

事務事業実績測定調書

10524010020	都市計画公園車谷公園改修事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2019(R1)年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	平成27年度に都市計画変更を行った区域において公園整備を行い、道路事業によって失われたまちなかのみどりや憩いの場を創出し、近隣住民に提供する。				
事業概要	当事業は、都市計画変更を行った区域の用地取得を行い、公園として整備するものです。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	失われた公園面積の復元率 (復元目標公園面積=417㎡)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	0	0	100		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.80
正職員数	0.00	0.00	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	6,414
正職員人件費(換算額)	0	0	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	3,080
■事務事業の総計(千円)	0	0	9,494
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	9,494

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	内里高野道線による車谷公園の切り取り部分の公園整備工事については、大阪府で実施する。 実施時期は大阪府と情報共有する。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	大阪府による内里高野道線の工事实施時期を確認し、公園整備内容を協議する。	

事務事業実績測定調書

10524010021	藤阪西町ちびっこ広場公園改修事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2019(R1)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民の憩いの場所を提供すると共に、地域特性にマッチした公園整備をすることで、人の交流や、子ども達がのびのびと遊べる。				
事業概要	当事業は、複数の自治会の意見を取りまとめるために「ワークショップ」を実施し、地域の合意形成がなされた要望を基に、公園整備を実施するものです。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	計画に対する改修工事の実施率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.80
正職員数	0.00	0.00	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	6,414
正職員人件費(換算額)	0	0	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	13,703
■事務事業の総計(千円)	0	0	20,117
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	20,117

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	地元自治会の意見をワークショップでまとめて、公園整備を実施した。	
今後の方向性	休止・終了	
具体的な 今後の取組方策	公園整備を完了した。	

事務事業実績測定調査

10631030010	中部別館維持管理事務		
測定年度	2019(R1)年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市庁舎管理規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	業務や要望行為等を円滑に行う執務状況を確保することで業務効率が向上するとともに、適正な維持管理により災害時の機能確保が可能となる。				
事業概要	東田宮一丁目地内において、土木部みち・みどり室の庁舎事務所および資材管理施設である土木部中部別館の管理業務として清掃業務、冷暖房点検業務、給湯ボイラー点検業務、防災設備点検業務、受水槽点検業務、エレベーター点検業務、自動扉点検業務等の委託や直営による維持管理を行うもの。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	98.85					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.03	1.14	1.50
正職員数	1.32	0.94	1.10
非正規職員数(計)	0.71	0.20	0.40
再任用職員数	0.50	0.00	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.21	0.20	0.20
■人件費総額(千円)	13,023	7,839	10,270
正職員人件費(換算額)	10,394	7,474	8,819
非正規職員人件費(計)	2,629	365	1,451
再任用職員人件費(換算額)	2,222	0	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	407	365	431
■直接経費(千円)	20,519	14,712	20,538
■事務事業の総計(千円)	33,542	22,551	30,808
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	33,542	22,551	30,808

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・土木部中部別館の維持管理に関して11業務(清掃、警備、電気保安業務、冷暖房設備点検、給湯ボイラー点検、防災設備点検、受水槽点検、エレベーター点検、自動扉点検、害虫駆除、一般産業廃棄物処理)の委託を行った。 ・中部別館内装改修工事を行い、2階と3階にそれぞれあった事務室を2階へ集約(1フロア化)した。 	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方針	土木部中部別館の維持管理経費の節減と業務の効率化を図るため、11業務の委託業務の統合し、令和3年度から「総合ビル管理委託」の導入を検討する。また、市有建築物保全計画に基づき、中部別館の外壁・屋根防水工事、給湯設備の交換工事を実施する。	

事務事業実績測定調査

10631030011	公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名	公園施設長寿命化計画に基づく改築・更新事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	ライフサイクルコストが確立されることにより、市民負担が軽減、平準化されると共に、公園を安全・安心に利用できることで、人の交流や、子供達の交流が円滑に進む。				
事業概要	<p>安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減することを目的に、予防保全の観点で定めた「公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的に公園施設の更新・改築等を行う。</p> <p>【対象公園】 都市公園:84か所</p> <p>【計画期間】 平成25年～令和5年(10か年)</p> <p>※予防保全 完全に壊れてから更新するのではなく、損傷状況を事前に予測し、保全処理を行うことで、施設のライフサイクルを延長させる維持方法。(対義語:事後保全)</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	「公園施設長寿命化計画」の実施達成率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	70	80	90		
実績	69					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.14	1.15	1.22
正職員数	1.14	1.13	1.22
非正規職員数(計)	0.00	0.02	0.00
再任用職員数	0.00	0.02	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	8,976	9,083	9,781
正職員人件費(換算額)	8,976	8,985	9,781
非正規職員人件費(計)	0	98	0
再任用職員人件費(換算額)	0	98	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	36,043	38,945	43,001
■事務事業の総計(千円)	45,019	48,028	52,782
国庫支出金	13,000	12,380	14,000
府支出金	0	0	0
市債	0	11,100	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	32,019	24,548	38,782

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	公園施設長寿命化計画に基づき、さつき丘北公園他11公園の遊具の更新を行い、王仁公園では転落防止柵等の施設更新を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も公園施設長寿命化計画に基づき計画的に順次更新工事を進めていく。	

事務事業実績測定調査

10999990154	みち・みどり室運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000450	土木部みち・みどり室
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営が円滑な状態にある。				
事業概要	<p>みち・みどり室運営事務: 市議会・組合等に対する調整及び交渉、行政評価及び事業計画、庁内外への照会・回答処理、事務引継等に関する事務。</p> <p>みち・みどり室庶務事務: 予算及び決算、職員の給与・休暇、消耗品等の物品の契約・購入、市民の要望・苦情の受付等に関する事務。</p>				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.96	0.55	6.33
正職員数	3.55	0.15	3.40
非正規職員数(計)	1.41	0.40	2.93
再任用職員数	0.70	0.25	0.80
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.71	0.15	2.13
■人件費総額(千円)	32,414	2,697	35,920
正職員人件費(換算額)	27,953	1,193	27,258
非正規職員人件費(計)	4,461	1,504	8,662
再任用職員人件費(換算額)	3,111	1,231	4,078
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	1,350	273	4,584
■直接経費(千円)	25,392	19,948	9,098
■事務事業の総計(千円)	57,806	22,645	45,018
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	117
一般財源	57,806	22,645	44,901

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	-	
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・予算及び決算、職員の給与・休暇、照会・回答の調整など、みち・みどり室の運営に関する事務を適切に行った。 ・これまで2階、3階に分かれていた事務室を2階フロアに集約し、みち・みどり室内の連絡調整など業務の効率化を図った。 ・道路補修・公園に関する要望等の受付業務を一元化し、当該要望に係る調査、修繕等の対応の円滑化と進捗管理等を行うことで、市民サービスの向上を図った。(道路関係:3,013件 公園関係:2,080件) 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方策	令和2年度から北部別館の公園担当職員を中部別館に集約させるなど、引き続き、一体的で効率的な運営を進めていく。	